

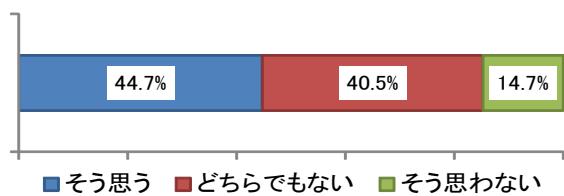
# 令和元年度学校評価アンケート結果と分析

京都市立太秦中学校

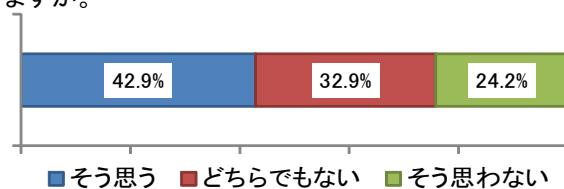
## ■ 「自習的に家庭学習できていますか？」

家庭学習は自らの能力を伸ばすために必要なものです。「そう思う」は生徒では45%、保護者では43%の回答でした。この数値はまだまだ低いと考えられます。これを伸ばすためには、なぜ学習することが必要なのかを学校教育活動全体で理解させる必要があります。進路学習をはじめとして今後も学校では取り組んでいく予定です。

自主的に家庭学習ができましたか。



お子さんは自主的に家庭学習ができていますか。

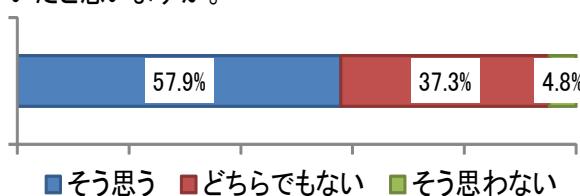


## ■ 「コミュニケーション力がついたと思いますか？」

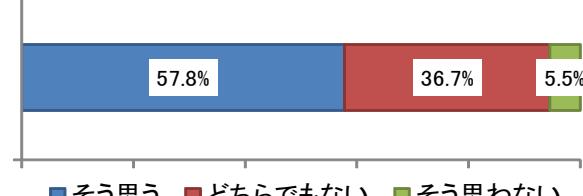
本校の学校教育目標の「自ら考え行動し、協働する力の育成」の実現のために重要な資質能力であるコミュニケーション力の育成には力を入れているところです。これは昨年から取り組んでいるところですが、3年生の全国学力調査の国語・英語の結果や2年生の学プロの国語・英語の結果がよかつたことからこの取り組みが成果を上げていると考えられます。今後もコミュニケーション力の育成を目指した教育活動を続けていく予定です。

さて、生徒・保護者の「そう思う」は、生徒58%、保護者58%でした。

コミュニケーション力(聞く力、話す力)が着いたと思いますか。



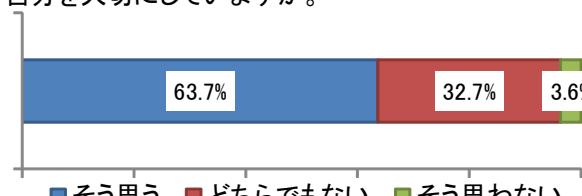
お子さんはコミュニケーション力(聞く力、話す力)がついていていると思いますか。



## ■ 「自分を大切にしていますか？」「他人を大切にしていますか？」

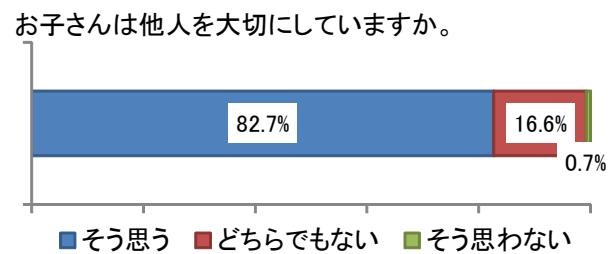
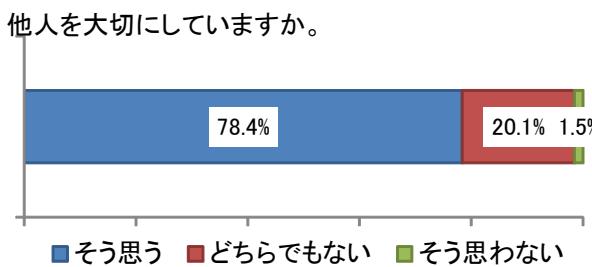
社会で生きていくためには、今後もより一層他人と協働する力が必要になってきます。そのためには、自分も他人も大切に思う気持ちが大切です。「自分を大切にしていますか？」の問い合わせに「そう思う」は生徒64%、保護者は81%、「他人を大切にしていますか？」の問い合わせに「そう思う」は生徒78%、保護者は83%でした。自分を大切にしていると言える生徒が少ないので気になるところです。学校や家庭でもそのはたらきかけが必要です。

自分を大切にしていますか。



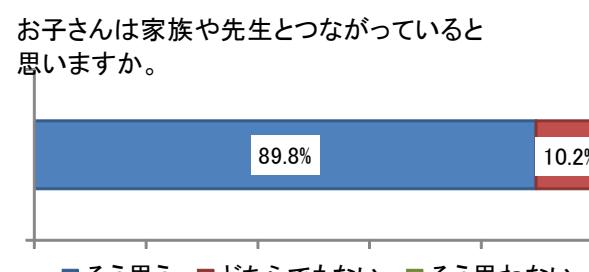
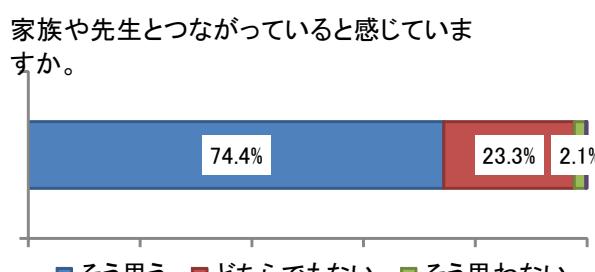
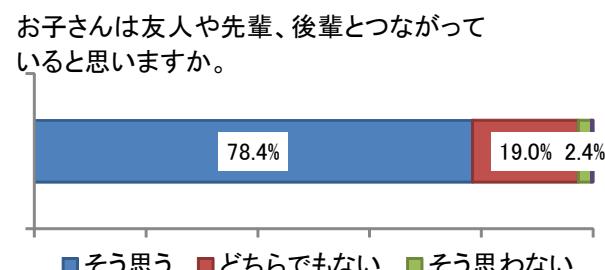
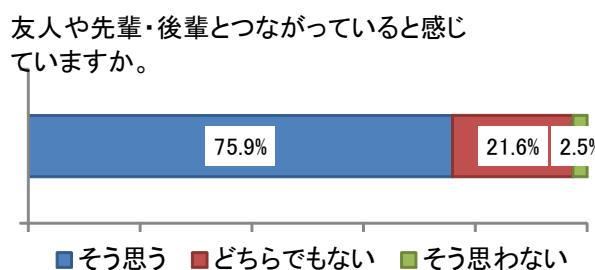
お子さんは自分を大切にしていますか。





## ■ 「友人や先輩、後輩とつながっていると思いますか？」「家族や先生とつながっていると思いますか？」

友人や先輩・後輩とのつながりは、「そう思う」が生徒では76%、保護者が78%、家族や先生とのつながりは、「そう思う」が生徒では74%、保護者が90%でした。生徒同士のつながりとして、体育大会・部活動等の縦のつながり、合唱コンや文化祭制作等で横のつながりを意識させる教育活動を行っています。第2回のアンケートがどう変化するか楽しみです。また、教育活動の絶対条件である信頼を示す先生へのつながりをもっと上げねばならないと結果は示しています。

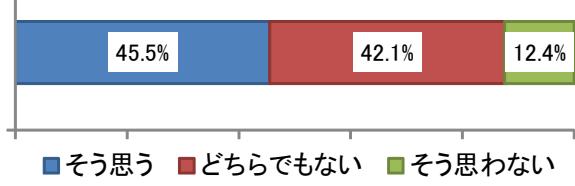


## ■ 「規則正しい生活」と「健康増進」

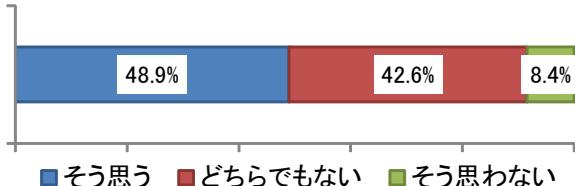
「規則正しい生活ができますか？」「健康増進ができますか？」の問いは、自ら考え行動できているかをも測れる問いでです。どちらも強い意志を持って行動しないと実現できず、「そう思う」と答えられないのでしょうか。「規則正しい生活」では、「そう思う」は生徒46%、保護者44%、「健康増進」では、「そう思う」は生徒49%、保護者48%です。まだまだ、意志の力は弱いと結果が示しています。



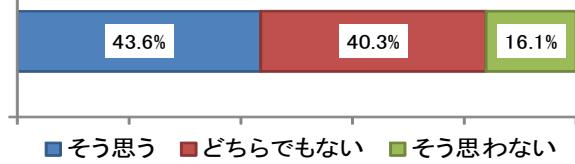
規則正しい生活ができますか。



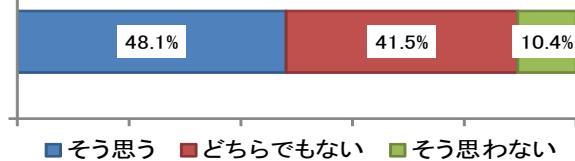
自らの健康増進ができますか。



お子さんは規則正しい生活ができますか。



お子さんは自分で健康増進ができると思いますか。



※次回、アンケートは12月に実施の予定です。

